

平成20年度事務事業評価表

作成日：平成20年10月28日

評価対象年度：平成19年度				管理	1-1-10-8	
事務事業名 子ども安全パトロール事業				部等名	教育部	
予算科目	会計	科目コード	予算細目名	予算科目無し	課等名	幼保学校課
			細々目名		係等名	学校教育係
政策体系	基本目標	5	安心・安全な環境のまちづくり			
	施策	4	交通安全・防犯対策の充実			
	基本事業名	3	防犯対策			

事業概要 実施内容	子どもたちの安全・安心を確保するため、警察、学校、PTA、自治会、防犯ボランティア団体、関係機関及び地域住民等が幼児・児童・生徒の安全な登下校を地域全体で見守り、子どもたちを犯罪から守る取り組みを推進する。				
根拠法令等	本宮市子ども安全対策会議設置要綱	事業の種類	<input type="checkbox"/> 維持管理事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他事業 <input type="checkbox"/> 事前評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事後評価		

重点事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 重点事業	事業実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 期間限定 ( 年度 ~ 年度 )			
決算額	1 報酬	円	11 消耗品費	円	15 工事請負費	円
	7 賃金	円	12 役務費	円	18 備品購入費	円
	8 報償費	円	13 委託料	円	19 負担金補助及び交付金	円
	9 旅費	円	14 使用料及び手数料	円	合計	0円

1. 事務事業の現状把握 (Do)

(1) 事務事業の目的と手段

対象 (誰を、何を)		幼稚園・小・中学校児童生徒	
手段 (事業の具体的な内容、手順等)		→	活動指標名・式 (アウトプット) 活動の大きさを表す指標
職員によるパトロール車による巡回、見守り隊による街頭指導、110番の家の指定、携帯ネットパトロール、2時防災無線放送			指標 (1) 名称 パトロール車による活動日数 式 日
意図 (対象を、どのような状態にしたいのか)		→	成果指標名・式 (アウトカム) 意図の達成度を表す指標
子どもたちの登下校時における声かけ事件や尾行等などの犯罪や交通事故を抑止・防止する。			指標 (1) 名称 声かけ等事件件数 式
事務事業を実施 (意図を実現) することで、施策にどのように貢献していますか		子ども安全見守り隊 (スクールガード) やスクールガードリーダーの協力のもと、地域防犯・交通安全意識の高揚を図り、安全・安心な地域の形成。	

(2) 指標・総事業費の推移

区分	単位	年度 (実績)	年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (見込み)	年度 (最終目標)	
指標	活動指標 (1)	回			180	180		
	活動指標 (2)	軒			272	272		
	成果指標 (1)	回			3			
	成果指標 (2)							
投入量	事業費	国・県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円					
	事業費計 (A)	千円			0	0		
	人件費	職員数	人			0.45	0.45	
		人件費平均額 (年)	千円			8,373	8,373	
人件費計 (B)		千円			3,768	3,768		
総事業費 (A+B)	千円			3,768	3,768			

(3) 事務事業の環境変化・市民の意見等

、事業の開始時期から、または5年前と比べ事業を取り巻く環境 (対象者・法令等・社会情勢) はどう変わりましたか?
通学時の声かけ事案や交通事故が増加し、早急な対策が必要となった。このことから、地域防犯や交通安全思想の普及高揚をはかり、防止対策として対策会議を開催している。
この事業に対して、関係者 (市民・議会・事業対象者・利害関係人等) からどんな意見や要望が寄せられていますか?
特になし

2. 事務事業の評価 (Check)

[ 目的妥当性評価 ]		
施策体系との整合性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	市が行なう必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	対象・意図の妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】
関係機関の共通理解と相互の連絡調整を密にすることで、安心安全社会づくりが実現する。		
義務教育化にある児童生徒の安全確保することが市の責務である。		
児童生徒への指導強化及び教職員、保護者の協力により、犯罪抑止力を高める。		
[ 有効性評価 ]		
成果の向上余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	事業の中止・廃止による影響 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由】 <input type="checkbox"/> 無 【理由 , 改革改善案へ】	類似事業との統廃合の可能性 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
中学校学区単位のパトロールを曜日を指定し実施すること。また、下校時のパトロールの時間帯や集団下校ができない遠距離地区を中心にパトロールを実施することで、住民への注意を促し充実が図れる。		
義務教育化にある児童生徒の安全確保することが市の責務であり、中止・廃止することはできない。		
類似事業がないので、統廃合の可能性はなし。		
[ 効率性評価 ]		[ 公平性評価 ]
事業費の削減余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】	人件費の削減余地 <input checked="" type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input type="checkbox"/> 無 【理由】	受益者負担の適正化余地 <input type="checkbox"/> 有 【理由 , 改革改善案へ】 <input checked="" type="checkbox"/> 無 【理由】
この事業を執行するにあたり、事業費は投入しておらず、削減の余地はない。		この事業を円滑に実施するにあたり、最小の人員で効率的に行っているため、運行体制については一人体制としたい。
この事業は受益者負担を求める事業でないため、適正化の余地はない。		

3. 評価結果の総括と今後の方向性

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括 (振り返り、反省点)																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある	勤務時間でのパトロールなため、実際の下校時間と相違することが多々あるが、市民に対する啓蒙と注意を喚起するため継続したい。																							
(3) 今後の事業の方向性	(5) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(4) 改革改善案の概要																								
中学校学区単位のパトロールを曜日を指定し実施することで、注意を促し充実を図る。さらに下校時のパトロールの時間帯や集団下校ができない遠距離地区を中心にパトロールを実施する。また、運行体制については、一人体制としたい。																								
(6) 改革改善を実現する上での解決すべき課題と解決策																								
各学校及びスクールガードリーダーや子ども安全見守り隊等との連絡調整を更に密にしたい。																								

4. 事務事業の2次評価結果

2次評価対象

2次評価対象外

(1) 2次評価者としての評価結果	(2) 評価結果の根拠と理由																							
目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある 公平性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある	1人で通学する地域への対応が検討必要。 有効性(犯罪抑止力向上)・効率性(パトロール1人体制の推進)・公平性(1人通学地区への対応)を併せて検討する。																							
(3) 今後の事業の方向性 (改革改善案)	(4) 改革・改善による期待成果																							
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来の通りで特に改革改善しない)	廃止・休止の場合は記入不要 <table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(5) その他、2次評価会議で指摘された事項																								
(Blank space for additional comments)																								